



第160回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
第199回IIDES糖尿病研究会
第134回CDE兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2022年4月23日(土) 14:00~17:15
場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室
神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム :

14:00~14:15 田辺三菱製薬株式会社 ー情報提供ー

14:15~15:45 (座長: 松下 健次 医療法人社団 綱島会 厚生病院 院長、
NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

講演1. 『DKDへの取り組み 包括的なアプローチの重要性』

森内科医院 副院長 森 博子 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
東邦大学名誉教授、NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演2. 『高齢者を見据えたこれからの糖尿病治療

～コロナ禍や災害時の指導を含めて～』

独立行政法人 労働者健康安全機構 関西ろうさい病院

糖尿病内分泌内科 部長 山本 恒彦 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により**ハイブリッド講演会**になります。
② 会場参加定員: **先着43名** (キャンセルができた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)
③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。
④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインのみの開催、または中止となる場合がございます。その場合は申込されたメールアドレス、または連絡先にご連絡いたします。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、参加方法(オンライン参加or会場参加)、必要な単位申請先を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ(2群)更新のための認定単位が必要な方は会場参加のみです。また、日病薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所(NPO-IIDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16

TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-ides.or.jp

※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC10・1.5単位、講演2: CC76・1.5単位 申請中

※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位 (オンライン参加不可) 申請中

※ 日病薬学認定制度 V-2・2単位 (オンライン参加不可) 申請中

※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
田辺三菱製薬株式会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日は4月22日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、事前登録URL を申込メールアドレスにお送りいたします。
3. **ご視聴の際はご施設・お名前をご入力後入室ください。未入力の際はご入室をお断り申し上げます。**
4. 当日オンライントラブル連絡先：田辺三菱製薬 窓口 和田 (TEL: 080-6238-3867)

【 認定単位の必要な方へ 】 (単位取得までの流れ)

■ 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。

キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 (CDEL) 認定 に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、参加証 (単位申請用) をご送付いたします。

2. 日医生涯教育講座認定 に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表をご送付いたします。

一 抄 録 一

講演1. 『 DKD への取り組み 包括的なアプローチの重要性 』

森 博子 先生 森内科医院 副院長

DKD(糖尿病性腎臓病)という概念が定着しつつあります。DKD の要因は様々であることより、管理も様々なアプローチが必要となります。血糖コントロールに関しては、HbA1c7%未満を目標とした管理、血圧は、ARB やACE 阻害薬を中心とした管理、脂質はスタチンを中心とした厳格な管理が求められています。そして腎期が進んでくると、腎性貧血をきたしてきます。2003年に cardio-renal anemia(CRA) syndrome という概念が提唱されました。つまり、心不全、腎不全、貧血がお互いに影響しあって悪循環を形成してしまいます。そのような点からも貧血の管理は非常に重要と思われます。このような多因子への介入はチーム医療が必要です。是非チーム医療の一員である皆様と一緒に本日はDKD について一緒に考えていければと思います。

講演2. 『 高齢者を見据えたこれからの糖尿病治療 ~コロナ禍や災害時の指導を含めて~ 』

山本 恒彦 先生 独立行政法人 労働者健康安全機構 関西ろうさい病院
糖尿病内分泌内科 部長

我が国における平均寿命、高齢化率はともに毎年過去最高の記録を更新し続けています。同様に、糖尿病患者の平均寿命も徐々に延長していますが、未だに非糖尿病患者とは歴然とした差が存在します。そこにはどのような問題が存在しているのか…この高齢化社会を健康に生き抜くために私たちにできることは何なのかを考えていきたいと思います。

◇会場案内図 (神戸商工貿易センター)

- 三宮駅 (JR) 三宮駅 (阪急・阪神・市営地下鉄山手線)
下車徒歩10分
- 三宮花時計前駅 (市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅 (ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ

